

# 3年生部会 部報

第2回 平成28年5月2日 (文責：鵜野)

4月27日、2回目の学年部会を米里小学校にて行いました。

## 第一部：授業づくり

### 1. 地域の特徴、児童の実態から、授業づくりを検討する

- ・学校のそばに玉ねぎ農家が。
- ・校区に玉ねぎ農家が複数いる。玉ねぎが身近にある地域。

**札幌らしい教材を目指す**

- ・畑に何が植えられているか知らない子どもが多い。子どもと心の距離は近くない。
- ・学習に意欲的な子どもが多い。学力をどのように高めていくか。

**どの先生も追試できる授業を目指す**

### 2. 学習指導要領から、ねらいを洗い出す

- ・生産者の工夫や努力を考える。
- ・市の産業に根差していることを調べる。
- ・地域で生産されたものが自分たちの生活に使われていることを調べる。

**玉ねぎの教材化とねらいを照らし合わせ、ずれやもれのないように**

### 3. 玉ねぎ（札幌黄）を教材化する魅力を探る

- ・人気がある

(昔ながらの、愛される、プロが選ぶ、味が良い、パッケージに「札幌黄」と表記)

- ・マイナス面も

(少ない戸数・生産量、病気になりやすい、形が不揃い)

札幌黄は、マイナス面もあるが、**付加価値**のある玉ねぎ。

昔から札幌で作られている、**地域に根差した**玉ねぎ。

**米里小の校区内の農家**でも、札幌黄を生産している。

→次回以降、**札幌黄の教材化**を目指す。情報を収集、整理・分析していく。

- ・上記の情報を深める。「人気」「付加価値」とは、戸数や生産量データは、札幌黄の栽培方法は、昔・現在・将来の札幌黄は、など。まだまだ情報が必要。

## 第2部：日常実践交流 … 「まちたんけん」で使えるネタ交流

- ・地図の見方を鍛える → 地図のどこにいるか細かく確認／探検中も教師が大きい地図を提示
- ・調べ方を鍛える → 交通量調べから、大通りと生活道路の違いに着目／地図記号をつくる
- ・表現方法を鍛える → 地図に書き込む／地図にメモを貼る／ノートに貼れるようにする

次回は、5月11日(水) 18:30～ 米里小学校にて行います。